

帝京大学医学部附属病院

## 地域で支える“医療”



### CONTENTS

- 02 小児科学講座主任教授就任のご挨拶 小児科学講座 主任教授 三牧 正和
- 03 脳神経外科における診断と治療の新しい取り組み 脳神経外科学講座 主任教授 松野 彰
- 04 消化器内科グループの取り組み 内科学講座 教授 喜多 宏人
- 05 第5回 帝京大学医療連携セミナーのお知らせ
- 06 編集後記

# Pediatrics

## 小児科学講座主任教授就任のご挨拶

帝京大学医学部  
小児科学講座 主任教授 三牧 正和



▲小児外来待合室

このたび7月1日付で小児科学講座主任教授に就任致しました三牧(みまき)と申します。帝京大学医学部附属病院小児科には本年の1月に参りました。着任してまず感じたことは、小児科医会の先生方を始めとした地域の医療機関との繋がりの強さでした。研究会や講演会などに医局員をお招き頂いたり、当科主催の会合において頂いたりする機会が多く、「顔の見える医療連携」が実現しやすい環境にあることを強く感じております。これも地域の小

児医療の発展に尽くされてきた先輩方の努力の賜物だと思います。

当院ではプライマリケアから専門性の高い医療まで幅広い診療を行っています。ですが、大学病院の小児科としては比較的一般小児診療の比率の高い診療体制が敷かれています。対象疾患は外来・入院ともに気管支炎・肺炎や胃腸炎などの感染症や、けいれん・意識障害といった救急疾患など急性疾患が多く、これは地域の診療を担っておられる医療機関の後方施設として二次・三次の小児医療を実践していることの表れだと思われ

ます。一方、専門医療の実践も大学病院小児科の大きな使命です。当科には小児神経学会、アレルギー学会、内分泌学会、血液学会、循環器学会、腎臓学会、周産期新生児医学会、人類遺伝学会などの指導医や専門医が常勤として診療しており、小児科のほ

ぼ全ての疾患領域に対する専門的医療が可能な体制をとっています。また、12床のNICU(新生児集中治療部)を備えた総合周産期母子医療センターとしての役割につきましても、その体制の維持・発展が当科の大きな使命であります。高度医療を実践する専門医療機関としての機能の充実も目指して参りますので、引き続き患者さんのご紹介をお願い致します。

子どもを取り巻く環境の改善、こころの問題への対応、虐待対策、スムーズな移行期医療の実現など、今後取り組むべき課題の克服には、医療機関の連携のみならず、行政・福祉との協力や多職種連携が不可欠です。小児科スタッフ一同、ひとりひとりの子ども達とその保護者に寄り添いながら包括的医療を目指して頑張つて参りますので、よろしくお願ひ致します。



▲カンファランス風景

帝京大学医学部小児科学講座 主任教授  
**三牧 正和**(みまき まさかず)

### Profile

平成7年東京大学医学部卒。  
東京大学医学部附属病院、都立築地産院NICU、茅ヶ崎市立病院を経て、国立精神・神経センターで小児神経領域の臨床・研究に従事。  
ラトローブ大学(オーストラリア)留学、東京大学小児科講師等を経て、平成27年1月より帝京大学医学部小児科学講座准教授として着任。7月より現職。

お問い合わせ先:

帝京大学医学部附属病院  
医療連携室

TEL:03-3964-9830

FAX:03-3964-9849

紹介状をお持ちの方の  
初診外来予約。



# Neurosurgery

## 脳神経外科における診断と治療の新しい取り組み

帝京大学医学部  
脳神経外科学講座 主任教授 松野 彰

1971年に開設された脳神経外科学講座は、医学部附属病院、ちば総合医療センター、溝口病院の3病院をあわせています。私は2014年4月より帝京大学ちば総合医療センターより異動してまいりました。下垂体腫瘍の臨床と基礎研究は私がライ

フワークとしているものです。下垂体腫瘍や頭蓋底腫瘍に対する、神経内視鏡を用いた低侵襲な経鼻手術は、本教室の特徴でもあります。のみならず、悪性脳腫瘍、良性脳腫瘍、脳血管障害、頭部外傷、電気生理学、てんかん、脊椎脊髄疾患と多岐にわたり、臨床と研究が

できる体制を3病院横断的に形成しています。



顕微鏡を使った手術  
内視鏡を用いた手術  
脳血管内治療  
あらゆる手術・治療に対応しています



近年、脳神経外科領域の診断と治療には新たなモダリティが開発され、当科でも積極的に導入しています。手術の計画にあたり正確な機能局在を術前に把握する必要があります。例えば、指を動かしながらMRIを行い運動領の同定を行う機能的MRI、病変部と運動路や視覚路などの神経線維の走行との位置関係を把握する目的で行うMRIトラクトグラフィなどです。手術中には神経機

能を保持するために、主に2つの方法を行っています。1つは手術用ナビゲーションシステムです。もう1つは術中の神経機能モニタリングです。これらの方法を併用し、神経機能の温存を行いつつ、安全に可及的に病変部の摘出を行います。

新たな治療の1つは神経内視鏡手術の導入です。下垂体腫瘍はもちろんのこと、頭蓋底腫瘍についても、開頭術を行わずに、経鼻手術で神経内視鏡を用いて安全に摘出しています。この手術は当科が最も得意とするところです。また脳室経由で深部脳腫瘍の摘出や閉塞性水頭症の治療も行っています。

もう1つは脳血管内治療です。脳動脈瘤のコイル塞栓術や頸部頸動脈ステント留置術はもちろんのことですが、閉塞性脳血管障害に対して近年tPA治療と引き続くステント型血栓回収デバイスを用いた脳血管内治療の併用が優れていることが判明しました。

当科では開頭術と経鼻神経内視鏡手術の合同手術も行っています。これにより3次元的4次元的な手術を行うことができ、安全でかつ有効な手術が可能となります。

引き続き皆様のご支援ご鞭撻をなにとぞよろしくお願い申し上げます。

帝京大学医学部脳神経外科学講座 主任教授  
松野 彰(まつの あきら)

### Profile

1983年東京大学医学部医学科卒業。  
1995年帝京大学医学部附属市原病院(現・帝京大学ちば総合医療センター)脳神経外科講師、1998年助教授、2006年同脳神経外科教授、2007年同脳卒中センター長兼任、2008年副院長兼任、2010年京都府立医科大学客員教授(任期1年)、2012年埼玉医科大学医学部非常勤講師(任期2年)、2014年4月より現職。  
日本脳神経外科学会専門医・指導医、日本脳卒中学会認定脳卒中専門医、日本頭痛学会専門医・指導医、日本がん治療認定医機構暫定教育医、日本神経内視鏡学会技術認定医、日本間脳下垂体腫瘍学会理事、日本内分泌病理学会監事、日本組織細胞化学会理事、脳神経外科手術と機器学会運営委員、財団法人日本脳神経財団理事・運営委員など



お問い合わせ先:

帝京大学医学部附属病院  
医療連携室

TEL: 03-3964-9830

FAX: 03-3964-9849

紹介状をお持ちの方の  
初診外来予約。

# Gastroenterology

## 消化器内科グループの取り組み

帝京大学医学部  
内科学講座 教授 喜多 宏人

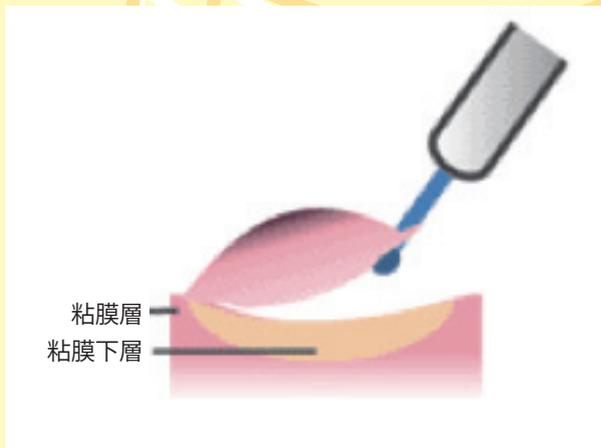
### 増加する大腸がん

国立がん研究センターが、全国のがん診療拠点病院における2013年の診療実績を集計した結果が、本年8月に発表され、男性がんでは、2007年に集計を開始して以来、初めて大腸がんが1位になりました。また、厚生労働省が発表した2011年の人工動態調査のがんの種類別の死者数によりみると、大腸がんは男性では3位、女性では1位となります。国民の2人に1人が生涯がんに罹患するといわれていますが、その中でも大腸がんは最も身近ながんの一つといえるでしょう。

### 初期の大腸がんに対する新しい内視鏡治療技術

大腸がんは内壁の粘膜から発生しますので、初期の大腸がんは、内視鏡を用いて内側側から切除すると、最も低侵襲な治療になります。近年、「内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)」が開発され、現在では初期の胃がんに対する標準的な治療選択となっています。大腸がんに対するESD治療は、2009年7月に高度先進医療として認可され、その後2012年4月より健康保険で治療ができるようになりました。ところが、大腸壁は胃壁よりはるかに薄いことや、大腸は屈曲蛇行した臓器で、壁がひだ構造をしていることから、大腸ESD治療を行うためには高度な内視鏡技術が要求され、大腸ESD治療を行っている施設は限られます。帝京大学では、低侵襲治療である大腸ESD治療を初期の大腸

がんに対して積極的に施行していません。大腸ESD治療は全身麻酔の必要がないことや、切除範囲が最小で手術侵襲が小さいため、術後の回復が早いことなどが特徴です。帝京大学では、下部消化管外科との強力な連携のもと、あらゆるステージの大腸がんに対し常に最適な治療が選択できるよう、日夜努力しております。



帝京大学医学部内科学講座 教授  
喜多 宏人 (きた ひろと)

#### Profile

昭和63年東京大学医学部卒業。

平成9年九州大学生体防御医学研究所附属病院内科助手、平成11年カリフォルニア大学留学、平成14年自治医科大学消化器内科助手、平成19年埼玉医科大学国際医療センター消化器内科准教授、平成20年同教授・内視鏡検査治療センター長、平成25年4月より現職。

専門は消化器内科、消化器内視鏡。

日本消化器病学会指導医、日本消化器内視鏡学会指導医、日本肝臓学会指導医。

お問い合わせ先:

帝京大学医学部附属病院  
医療連携室

TEL: 03-3964-9830

FAX: 03-3964-9849

紹介状をお持ちの方の  
初診外来予約。

## 第5回 帝京大学医療連携セミナー

日時 2015年10月28日(水)

◎講演会19:00～ ◎懇親会20:00～

会場 ホテルメトロポリタン池袋 3階「富士」

〒171-8505 東京都豊島区西池袋1-6-1 TEL.03-3980-1111 (代表)

第1部  
19:00～

## 第一部 講演・活動報告

## 「地域で支える“医療”」

① 講演 「食道がん、胃がん、大腸がんに対する  
内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)」

～質の高い低侵襲治療を目指して～

帝京大学医学部附属病院 内科 教授 喜多 宏人先生

② 活動報告 「脳神経外科における診断と治療の新しい取り組み」

帝京大学医学部附属病院 副院長補佐

脳神経外科 主任教授 松野 彰先生

第2部  
20:00～

## 懇親会

参加ご希望の方は、必要事項をご記入のうえ、FAXにてお申込みください。

FAX.03-3964-9849

|                        |                                    |
|------------------------|------------------------------------|
| 参加ご希望の項目に<br>○をつけてください | 第1部 講演・活動報告 / 第2部 懇親会 / 第1部・第2部 両方 |
| ご施設名                   |                                    |
| ご住所                    | 〒                                  |
| 職種・役職名                 |                                    |
| ご氏名                    |                                    |
| ご連絡先(電話番号 or E-mail)   |                                    |

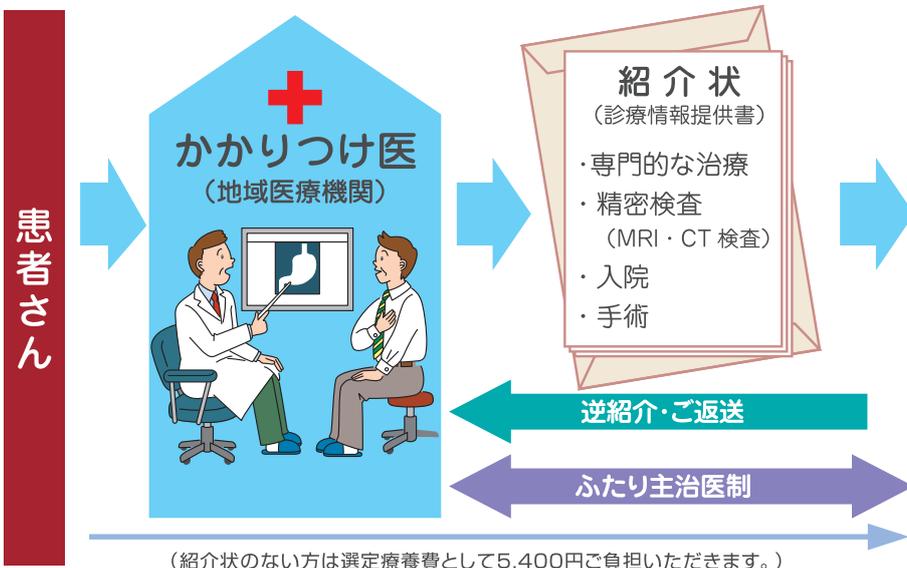
●連絡先  
帝京大学医学部附属病院 医療連携室TEL.03-3964-9830 FAX.03-3964-9849  
E-MAIL renkei@med.teikyo-u.ac.jp

# 帝京大学病院では紹介状があれば初診でも予約※ができます。

※事前にお電話下さい

## 医療連携の流れ

帝京大学病院では、かかりつけ医との機能分担をすることにより、専門的な治療(手術、入院、精密検査など)をおこないます。



帝京大学医学部附属病院  
予約専用(医療連携室)  
**03-3964-1498**

予約受付時間  
平日 8:30~17:00  
土曜日 8:30~12:30

### 初診受付

診療受付時間  
平日 (予約あり) 8:30~14:30  
(予約なし) 8:30~11:30  
13:00~14:30  
土曜日 8:30~11:30

### 紹介状をお持ちの患者さん

- ① 予約電話(03-3964-1498)までお電話ください。  
電話予約の際にご確認させていただく項目  
(お名前、生年月日、性別、住所、電話番号など)
- ② 予約完了
- ③ 当日は15分前までに初診受付までお越しください。

### 紹介状をお持ちでない患者さん

- ◎ 初診受付  
診療受付時間 平日 8:30~11:30/13:00~14:30  
土曜日 8:30~11:30  
直接初診受付へお越しください。  
※ 当日の診察状況によっては受診できない場合もございます。

## アクセスマップ



- JR埼京線  
「十条駅」北口より徒歩10分
- 地下鉄都営三田線  
「板橋本町駅」A1出口より徒歩13分
- 国際興業バス  
王子駅→板橋駅  
「帝京大学病院前」下車  
赤羽駅西口→王子駅  
「上十条4丁目」下車徒歩3分  
赤羽駅東口→高円寺駅  
「姥ヶ橋」下車徒歩5分  
王子駅→上板橋駅  
「姥ヶ橋」下車徒歩5分
- 都営バス  
王子駅→新宿駅西口  
「姥ヶ橋」下車徒歩5分
- タクシー  
十条駅より基本料金内  
● 車 地下駐車場を完備  
(215台収容可能【有料】)  
※ 入院手続きや外来診療でお越しの方は  
100分間無料(以後25分毎100円)

## 編集後記

### 夏の思い出

今年の夏祭りに  
久しぶりに金魚すくいに挑戦し、  
我が家に二匹の金魚がやってきました。  
ビニール袋から水槽に放つと  
いっせいに生命が膨らみ、  
まさに水を得た魚です。  
悠々と泳ぐ姿を見るたび、  
楽しかった夏の思い出が水面に溶け、  
この水槽が小さくなるくらい  
大きくなあれ、と餌をやりながら  
金魚に話しかける毎日です。



特定機能病院  
病院機能評価Ver.6.0認定  
地域がん診療連携拠点病院  
東京都災害拠点病院

### 帝京大学医学部附属病院

〒173-8606 東京都板橋区加賀2-11-1  
TEL.03-3964-1211 (代表)  
<http://www.teikyo-hospital.jp/>  
お問い合わせ E-mail/renkei@med.teikyo-u.ac.jp

帝京大学病院

検索

<http://www.teikyo-hospital.jp>

医療連携だより[アシスト]

